

デッキ 施工要領

1.施工前

- 膨張収縮に対応するため、幅方向の目地幅は5mmを基準としてください。また、デッキの基礎床面には必ず勾配を設け、雨水などが滞留しないようにしてください。
- 木目や木肌、色合いなどのバラつきや、施工後の経年変化による伸縮、ひび割れ、色あせ等がありますことをご了承ください。
- 雨水に濡れることで、樹液がしみ出て壁や下地を汚してしまうことがあります、その場合は中性洗剤で洗い流してください。
- 紫外線による色あせ、ひび割れや樹液の染みだしを防ぐために、外部木材用保護塗料を塗布することをおすすめします。デッキ材の両面、小口にデッキ用オイル等を塗布してください。

2.施工

- 大引きピッチは900mm、根太ピッチは300mm～450mmで施工してください。ピッチが広すぎるとたわみ、反り等の原因になります。また、大引き・根太材はデッキ材と同種の材を使用してください。
- 膨張による突き上げを防ぐために、デッキ材の間隔は5mm程度設け、壁との取り合いは20mm～30mm程度設けてください。また、幅広のデッキ材については伸縮しますのでご注意ください。
- デッキ材を止める際は、初めに下穴をあけ、厚み20mmのデッキ材で50mm～55mm程度のステンレス製のビス等で止めてください。(厚みがあるデッキ材はさらに長いビスを使用してください。)

免責事項のご案内

- 商品到着後、施工前に商品の内容をお確かめください。
施工後のクレーム(曲り、反り、膨張、収縮、割れ、日焼け、貼り間違い等)は、応じかねますので、必ず検品をしてから施工を始めてください。施工前に、商品の不具合が判明した場合は、直ちにご連絡をお願いします。弊社の責めによる場合は、速やかに代替品の発送手配をさせていただきます。
- クレームが発生し、商品の設置や取り外しなどの工事を行った場合、当社製品が直接の原因となるクレーム以外、費用の負担はいたしかねます。また、商品開梱後、切削された後の交換及び返品は、お受けいたしかねます。
- 無垢材の性質上、色柄の違いなど、やむを得ないものは、クレームの対象外とさせていただきます。

お客様におかれましては、こちらをご理解いただいた上でご採用くださいますようお願い申し上げます。